

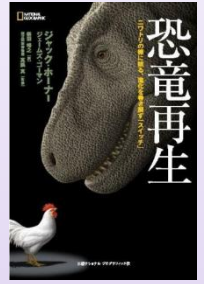
コラム おすすめ恐竜本

恐竜再生

—ニワトリの卵に眠る、進化を巻き戻す「スイッチ」

ジャック・ホーナー著 柴田裕之訳

日経ナショナルジオグラフィック社



太古の化石に眠るDNAから恐竜を再生する—当時の最先端の科学に基づいて描かれた映画「ジュラシック・パーク」の世界は、恐竜ファンのみならず、多くの人々にロマンを与えた。しかし現在では、ジュラシック・パークで採用された手法で恐竜を再生することは、不可能に近いとされている。恐竜1個体分のゲノムが現在まで保存されるのは奇跡的な確率に期待するほかない。そこで、著者ジャック・ホーナーが目を付けたのは、奇跡でもなんでもなく、当たり前にも我々の身近にいる恐竜—ニワトリだった。

この本では、現生動物の遺伝子の中に隠された進化の記録を追及する進化発生生物学(エボデボ)と、灼熱のバットランドに埋もれた進化の記録を掘り出す古生物学を駆使して、恐竜の進化に迫る取り組みを生き生きと描き出している。

もちろん、恐竜を再生するという試みも夢がある。しかしそれ以上に、これまで実験・実証とは無縁と考えられてきた古生物学が、エボデボという実験方法を得て科学として成熟していく、そんな期待にも胸が膨らむ本だった。

また、著者ジャック・ホーナーと、かの有名なジョン・オストロムの心温まるエピソード、科学と宗教の在り方(特に進化論と若い地球の創造論)など、読み物としても楽しめる内容も多く、とてもお勧め。ぜひ一読してみては。

(文・三木貴司)

メンバー紹介 vol.4

★現会長★

大野理恵(おおの りえ)
大阪市立大学理学研究科



- 好きな恐竜・・・ギラファティタン、ティラノサウルス
- 趣味・・・ゲーム、園芸、ヒトカラ、競馬、料理、工作
- 好きな馬・・・ウオッカ、シンボリクリスエス、ヴァーミアン、ディープリンパクト
- 好きな食べ物・・・肉(特に鶏肉)、魚、乳製品、オクラ、ピーマン
- 自慢・・・骨密度が高い、一人デュエットができる、ホーミーができる

活動予定

- 9/9 - 12 JP合宿
- 10/月上旬 活動日
- 10/22,23 ひとはくワークショップ



イベント情報

- ▶ ようこそ 恐竜ラボへ！
開催中—9月11日@栃木・宇都宮
- ▶ 恐竜博2011
開催中—10月2日@東京・上野
- ▶ 新説・恐竜の成長
開催中—10月10日@福井・勝山
- ▶ 黄河大恐竜展
開催中—10月31日@愛知・名古屋
- ▶ 謎の巨大恐竜スピノサウルス
開催中—11月20日@群馬・富岡
- ▶ OCEAN! 海はモンスターでいっぱい
開催中—11月27日@大阪・長居
- ▶ 恐竜展2011
開催中—11月27日@群馬・神流
- ▶ FOSSIL ISLANDS
開催中—12月27日@岐阜・瑞浪

古生物紹介

オヴィラプトル Oviraptor

竜盤目、獣脚亜目、コエルロサウルス下目、オヴィラプトル科

白亜紀後期 モンゴル南部 全長約1.8m

この恐竜は1920年代にモンゴルで最初に発見されたものです。発見された時、オヴィラプトルが他の恐竜の卵を盗もうとしているように見えたので「オヴィラプトル=卵泥棒」という名前になりました。

しかし、その後、多くの化石が見つかり、巣で抱卵を行っていたことがわかりました。またオヴィラプトルには羽毛があるといったことや鳥類と同じ叉骨があったということもわかっています。顎も特徴的で歯はなく、そのかわり上顎に一對の杭状の突起がありました。

(文・長森大樹)